

登山が緊急事態です！！



御山洗い

秋の雨は、登山でにぎわった山を洗い清める、御山洗いの雨とも言われるとか。こんな風流な事を思いつつ、今年の登山「大菩薩嶺」を楽しみに、準備を進めていました。

さあこれから!!という

九月初旬**風邪**で熱がありますという仲間が現れ、1週間に八人が体調不良・発熱・咳の症状で休む事態が起こりました。**風邪?**ではないのでは? そのうち、重篤化した方が肺炎になり入院をしてしまいましたので、一人の方に血液検査を受けていただいたところ、マイコプラズマの感染が疑われるとの診断を受けました。

※マイコプラズマ感染症は、身近な病気でありながら普段使用されている抗生物質が効かないため、うっかり見逃すと、いつまでも治らず、肺炎を起す場合があります。

2〜3週間の潜伏期間のあとに発症してきます。初発症状は、頑固なせきです。咳のかげとして治療していくうちに、高熱が持続し胸部レントゲンで様々な肺炎像を示してきます。(ネット情報)

まったくもってその通り、このような過程で感染が広がり、仲間・職員で20名以上が感染したと思われます。正しくは血液検査をしなければ、マイコプラズマの確定は出来ないようですが、施設内で肺炎や風邪症状が増えているので、感染を広げない為、発熱・咳症状の見られる場合は「抗菌剤」が処方され、重篤な状態は防げました。10月に入りましてもまだ終息宣言ができない状態です。簡単ではありませんが、この度の感染の報告をしますとともに10月6日から2泊3日の登山合宿を中止しました事をお伝えします。

※保健所・川崎市・神奈川県それぞれの所管に
感染事故報告書をあげました

お詫び

今年の耐え難い猛暑を乗り切り、秋の風が心地よい季節になりました。皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。

施設長理事 高木 綾

No.89

2015年10月5日

社会福祉法人
はぐるまの会
広報委員会

川崎市多摩区
菅馬場 1-18-17

TEL 044-946-1308

さて、毎年実施されております、はぐるまの一大行事の「登山活動」は、新天地山梨県の大菩薩嶺に行く予定で、万全の準備をしてきました。しかし9月に入り仲間たちの健康状態が思わしくなく、長い登山の歴史30年で初めて、重大な決定をせざるを得ない事態になってしまいました。その為にたくさんの方たちに多大なるご迷惑をお掛けしましたこと、心よりお詫び申し上げます。特に宿泊先の「福ちゃん荘」様は大人数を受け入れることにお骨折りいただいていた矢先のことです、事後の処理については大変だったと聞いております。

このことで、長年はぐるまの登山に協力をして頂いている、長野県の「赤岳山荘」「白駒山荘」の皆さんの受け入れ準備は並々ならぬご苦勞の元成り立っていたことを再認識し、改め沢山の方たちに支えられている事を実感した次第です。皆様の御協力に感謝すると同時に、この度のお詫びとさせて頂きます。

はぐま登山が中しになって

はぐま仲間自治会長

長原綾

中しとキいたとき

自治会で一生けんめいじゅんび

してきたことが、全部だめに
なつてしまつて、すぐくやし

かつた。ほかの仲間たちは、
ひつくりしていました。

白がえりでもいいので
山にのぼりたいと言つています。

みんなのマスクがとれたら

山にいけるかな。

登山合宿実行委員会より

実行委員長 瀧島 亮

今年の4月に登山実行委員会を組織し、
全員一丸となつて登山合宿の準備を進め
てまいりました。

9月の中頃から感染症が広がり、十分
に練習ができない状態が続いていました。

登山本番前に欠かせない、斜面歩きが
できる生田緑地のハイキング。山道に近
い場所を歩く練習をする小沢城址公園に
も出かけられずに、グループ練習・全体
練習・ボランティアさんとの顔合わせな
どが、できない状態となつてしまいまし
た。

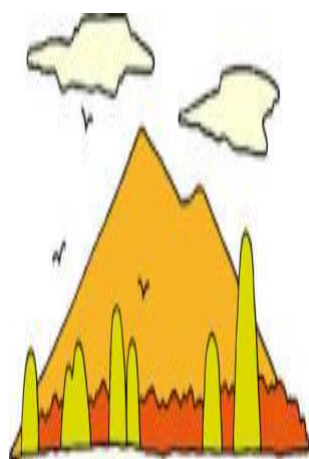
大菩薩嶺という初めての山への合宿に
加え、未経験の仲間と職員が多くなつて
いる今、このような状態で登山を執行し
ても良いのかどうか、関係者で協議をし
ました。登山は危険が伴うので、万全の
準備ができない状態での実施は難しい
との判断で中止せざるを得ない、大変残
念な結果となつてしまいました。

合宿を楽しみに日々、学習や練習に励
んでいた仲間たちをはじめ、合宿を計画

する中でお世話になつた福ちゃん荘様、
日川溪谷レジャーセンター様、栄和交通
様、合宿に参加してくださる予定だった
ボランティアの皆様には多大なるご迷惑
をかけ、大変申し訳なく思っております。

今は一刻も早く広がってしまった感染
症を終息させることに全力を注いでいき
ます。仲間事務局、実行委員会の仲間達
と緊急会議を開き、今回の件を伝えたと
ころ、それでも登山に行きたい、といつ
た意見が多くありましたので終息宣言が
出されたら、仲間自治会と相談をして決
めて行きます。

今回の件では、感染症に対する職員の
認識の甘さが感染の拡大をまねいたとの
反省もありますので、今後この教訓を生
かし、仲間・職員の健康管理、体力づく
りについては十分な注意を払っていきたく
いと思ひます。



中野島に新ホームが仲間入りします！

たいへんお待ちをいたしました。
 はずみホーム・はぐるま共働学習ホーム（通称：第1ホーム）の引越先となる新しいグループホームが中野島6丁目に誕生をします！

今回のホームは、一昨年末に第2はぐるま共働学習ホームのオーナーである（株）日東さんのご協力により実現をいたしました。
 引越先となる中野島6丁目の物件は、以前みどりホームの仲間たちが暮らしていた地域で、毎日、菅工舎の仲間たちが多摩川にマラソンに向かう際に通る中野島中央通り商店街からすぐ近くの物件となります。
 長年、中野島地域で暮らして来た仲間たちにとっては、銭湯があった場所の近くだよ！と説明すると「あくわかった！知っているよ！」と納得をしてくれます。

30年以上に亘り、暮らしてきた中野島地域内でのグループホームの引越先となりますので、仲間たちにとっては馴染もあり、不安なく暮せるのではないかと思っています。

この度のホーム建設にあたり、中野島町会

役員様への移転計画の説明に何うと共に、町会のご協力により、ごあいさつ状を回覧させていただきます。
 町会長・副会長様からは、「中野島は多くの福祉施設を迎え入れてきた歴史がある温かい地域なので、これからもつと中野島のまちは良くなるようご協力をお願いします」との要請をいただきました。

はぐるまの会では、これまでも同じ地域にくらす住民として、地域清掃や自治会・商店街のイベント等に参加してきましたので、これからも地域の皆様とのまちづくりに積極的参加をしていきたいと思っております。
 ご近隣の皆様、これからよろしく願いいたします。

中野島地域の皆様へ

社会福祉法人はぐるまの会

ご挨拶

日頃より、中野島の皆様には大変お世話になっております。
 当法人は、知的に障害者をお持ちの方々の為の施設で、県の指定を受け、国の補助で運営し、日中の就業場所として「作業所」生活の場として「グループホーム」を365日運営しております。今から32年前に中野島に施設を構える事から始まり、それから長い年月、たくさんの地域の皆様の御支援とご理解のもと、無事に地域生活をおこなっていますこと、心より御礼申し上げます。

この度 菅馬場1丁目のグループホームが中野島6丁目に引越しを計画しています。

グループホームの概要

- 住所 川崎市多摩区中野島6丁目
- 2階建て 1F・はずみホーム (利用者数 男性5名)
2F・はぐるま共働学習ホーム (利用者数 男性5名)
- 職員体制 365日 常時職員4名
3:00~6:00 4名 夜間帯2名

○通常、日中は作業所に通いますので、利用は午後3時頃から翌朝9時頃まで。
 ※グループホームは共同生活の場ですが、ご両親共にいらっしゃらない方にとっては、終の棲家ともなります。

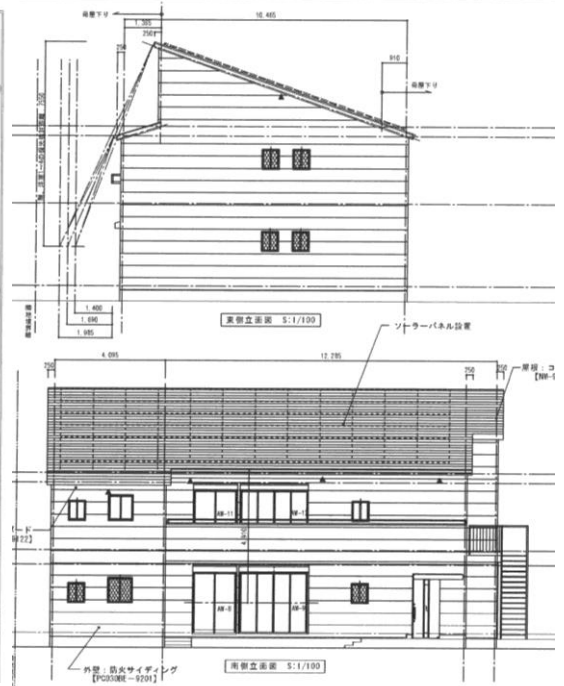
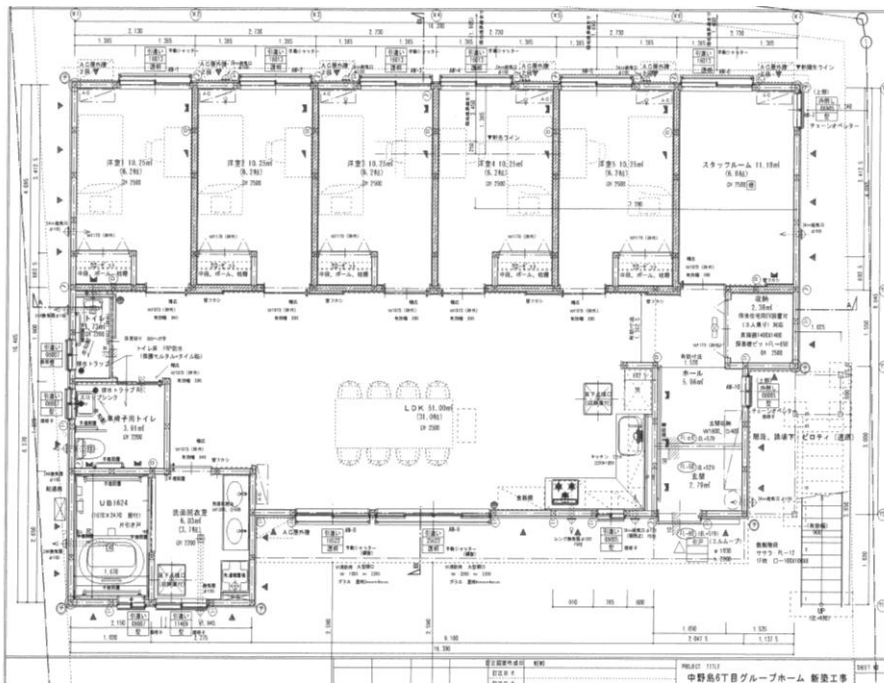
○詳細につきましては、ご理解を頂けるよう、ご挨拶やご説明の機会を予定しております。まずは、この場をお借りしまして地域の皆様へのご報告とさせていただきます。今後ともよろしく願い申し上げます。



社会福祉法人はぐるまの会
 川崎市多摩区菅馬場1-18-17
 理事長 澤 俊男

指定共働生活援助事業(グループホーム)
 管理者 高木 綾
 責任者 佐々木 綾太

ご不明な点等の問い合わせ先 法人本部 福田 真 (044-946-1308)



1階図面及び外観図（2階レイアウトに関しても、1階と同様となります）

新しい「いずみホーム・第1ホーム」は、これまでの物件の中で最大の敷地を有しており、大型のリビングダイニング（31帖）が特長となります。

これは、将来、仲間たちが高齢期を迎えた際に、日当たりの良い広々としたホームで日中をのんびりと過ごすことができるように設計をいたしました。

内装に関しても全面バリアフリーなのはもちろんのこと、木のぬくもりが感じられる杉板と健康に良いとされる珪藻土の内壁となっており、必要に応じてホームエレベーターを設置できるスペースも確保等、これからずっと仲間たちが暮らしていく「我が家」と思ってもらえるよう、工夫をしました。

この秋から工事が始まり、来年の早春には皆様にご紹介できるような建設を進めてもらっております。内覧会の予定も組まますので、ご覧いただければと思います。

ピカピカの新ホームの完成を楽しみにお待ちください！

「3度目の秋！収穫祭」

今年で3回目を迎える「はぐるま稗原農園収穫祭」の季節がやってきました！今回、最大の目玉企画は、仲間たちによるステージでの演奏と模擬店をはじめ、会場全体の演出を仲間たちが参加をして進めてきた点となります。



**多くの協力団体、地域住民の皆様と
実りの秋を祝う大イベントです
収穫体験・音楽・料理・各種ドリンク等
楽しいイベントですよ！**

はぐるま稗原農園収穫祭2015のご案内チラシを同封させていただきましたので、11月3日（火・祝）は、是非はぐるま工房（稗原農園）へご来園ください！